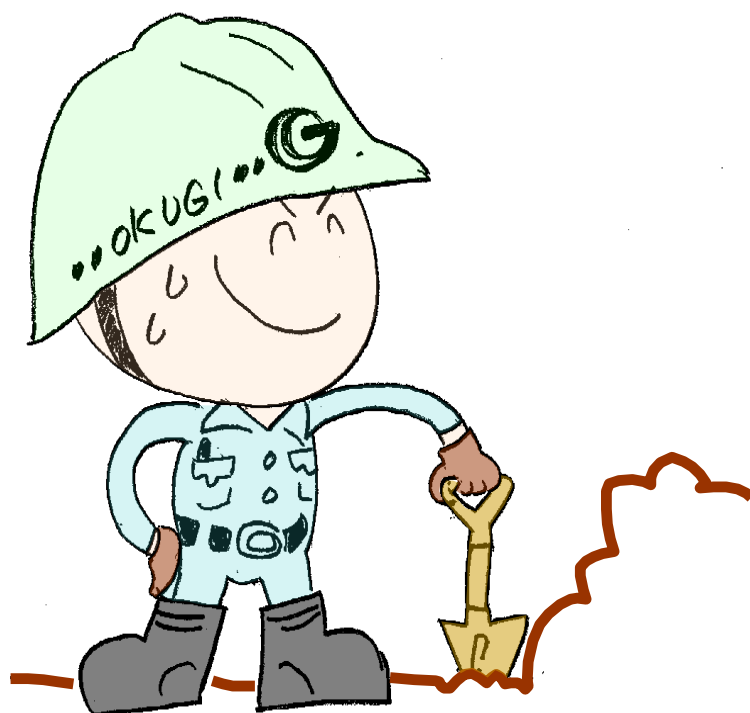


奥儀建設株式会社

2023年度(58期)

環境経営レポート

(対象期間:2023年8月1日～2024年7月31日)



発行日 2024年 10月 15日

発行責任者 川村 正明



エコアクション21

認証番号0008896

目 次

項目	ページ
環境経営方針	3
1. 組織の概要	4
2. 実施体制	5
3. 産業廃棄物処理業の概要	6
3-1. 中戸リサイクルセンター平面図	7
3-2. 処理フロー1	8
3-3. 処理フロー2	9
4. 産業廃棄物処理の実績	10
5. 環境目標とその実績	11
6. 環境活動計画	13
7. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	16
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	17
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示の結果	17
10. 社会貢献事例	18

奥儀建設株式会社

環境経営方針

環境理念

当社は、環境悪化によってもたらされる現在の地球規模での深刻な事態を食い止め将来に負の財産を残さないために、環境負荷をすこしでも減少させ地球環境の保全、回復につながる活動を推進します。

行動指針

当社は、当社の実施する建設事業における環境への影響を理解し、以下の事項について、自主的、積極的に取り組み、継続的な環境負荷の低減をはかります。

1. 環境負荷低減の目標を定め、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
2. 環境関連法規制及び当社の定める基準を確認し、遵守します。
3. 環境負荷を低減するため、次の項目について取り組みます。
 - ☆ 建設現場、リサイクル工場における省資源、省エネルギーの推進によりCO2の削減
 - ☆ 混合廃棄物の削減、AS塊・CON塊・副産物の適正管理・建設リサイクル率の向上
 - ☆ 建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事業所での節水の推進
 - ☆ 化学物質の適正管理
 - ☆ 環境負荷低減に配慮した製品、サービスの利用
 - ☆ グリーン購入の拡大の推進
 - ☆ 地域の環境保全活動への積極的な参加
4. この環境方針を、全社員に周知し、社外へも公表し積極的な情報提供に努めます。

制定日：2011年10月1日

改訂日：2020年10月1日

代表取締役 奥 宗利

1 組織の概要

(1) 事業者名及び代表者名

奥儀建設株式会社
代表取締役 奥 宗利

(2) 所在地 本社

〒527-0057 東近江市岡田町81-1
TEL:0748-23-0789 FAX:0748-23-0822
リサイクルセンター 〒527-0161 東近江市中戸町大字宝田662
TEL:0749-46-0218 FAX:0749-46-0218
近江八幡営業所 〒523-0807 近江八幡市中ノ庄町416番地
TEL:0748-32-1135

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先（電話番号等）

環境管理責任者：川村 正明
連絡先：0748-23-0789 mail:kawamura@okugi.co.jp
連絡担当者：同上

(4) 事業活動の内容（認証・登録範囲）

土木工事、舗装工事、上下水道工事、産業廃棄物中間処理業、再生砕石の製造販売、一般廃棄物中間処理業

(5) 許認可

許可内容		許可番号	取得年月日	有効年月日
土木、とび・土工、ほ装、造園、管、しゅんせつ水道施設	建設業	滋賀県知事 許可（特-3）第40135 号	令和3年4月27日	令和8年4月26日
下水道排水設備指定工事店の証		東近江市 第 1 号	令和4年3月1日	令和7年2月28日
		愛荘町 愛第 348 号	令和3年6月1日	令和8年5月31日
		甲良町 甲第 11-132 号	令和3年6月1日	令和8年5月31日
		日野町 第 245 号	令和6年8月1日	令和10年7月31日
産業廃棄物処分業		滋賀県知事許可 第 02520034223号	令和2年10月7日	令和7年9月7日
産業廃棄物収集運搬業		滋賀県知事許可 第 02500034223号	令和5年3月5日	令和10年3月4日
一般廃棄物処理業		東近江市 東資再指令第146号 * 中戸リサイクルセンタで一般廃棄物（がれき類）を処分（再生利用）、事業区分：中間処理（破砕）	令和5年7月4日	令和7年7月3日

(6) 事業の規模

資本金 9,180 万円
売上高 524 百万円／2023年度（58期）
工事件数 77 件／2023年度（58期）
全従業員 25 名 2024年7月（58期）末現在
* 当社の事業年度は8月1日から翌年7月末までとする。

面積：㎡	本社	リサイクル工場	近江八幡営業所
事務所床面積	1383.5	39.66	26
倉庫床面積	753.13		
駐車場面積	1472		
資機材置場面積		16384.34	
従業員 名	21	4	3（兼任）
認証・登録	登録	登録	登録

過去3年間の環境負荷の実績

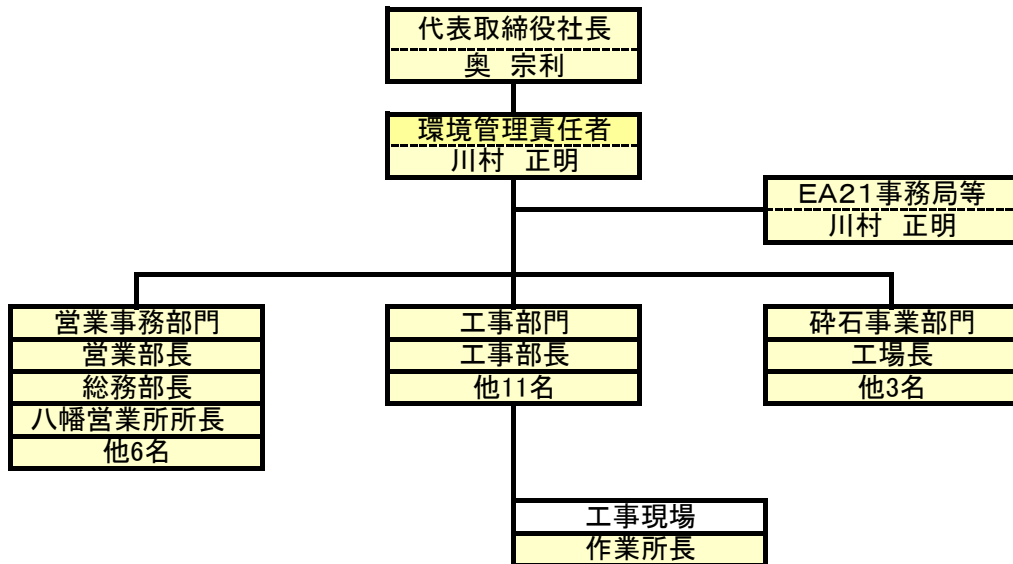
	単位	56期（2021年）	57期（2022年）	58期（2023年）
二酸化炭素の排出量	Kg-CO ₂	302,925	277,279	243,360
廃棄物の排出量	t	3,801	2,029	4,192
水の使用量、排水量	m ³	158	140	121
化学物質の使用量	kg	0	0	0
中間処理後の廃プラ	t	1.67	1.48	1.23
中間処理再資源化量	t	3,788	2,025	4,190
中間処理後の廃木材	t	12.07	2.06	1.19

2 実施体制

作成日: 2023年8月1日

作成者: 川村 正明

EA21実施体制組織図



※全従業員は、当社に構築された環境経営システムを理解し、策定された環境方針の下、環境目標の達成に向けて、環境活動計画に基づき、一致協力して環境取組を行う。

役割、責任及び権限一覧

担 当	内 容
代表取締役	①当社の環境への取組に関する全ての責任と権限を持つ。
	②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資源を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。)
	③環境管理責任者を任命する。
	④環境方針の策定・見直し及び従業員への周知を行なう。
	⑤代表者による全体の評価と見直し・指示を実施する。
	⑥代表者による経営における課題とチャンスの取りまとめ
環境管理責任者	①環境経営システムを構築、実施の責任と権限を持つ。
	②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。
	③法規制等の遵守状況をチェックする。
	④当社の全体に渡って、環境問題に対する意識を高めることを確実にする。
	⑤環境方針及び自己チェック等に基づき環境目標を設定し、作成された環境活動計画を確認し承認する。
	⑥環境活動の取組状況を確認し、環境目標の達成状況を評価する。
	⑦問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行なう。
	⑧環境活動の取組結果を代表者へ報告する。
	⑨EA21に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。
各部門長及び 作業所長	①責任範囲の環境目標及び環境活動計画の実施とEA21事務局への達成状況の報告。
	②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
EA21事務局	①環境経営システム運営のすべての事務を行なう。
	②マニュアル等のEMSに関する文書の整備。
	③環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。
	④「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。
	⑤環境活動計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。
	⑥文書及び記録の管理保管。
	⑦外部コミュニケーションの窓口。
	⑧内部コミュニケーションの運営管理。
	⑨従業員に対する教育訓練の実施。
	⑩特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録。

3. 産業廃棄物処理業の概要

奥儀建設中戸リサイクルセンター

組織概要

設立年月日	平成2年9月17日
資本金	9,180万円
組織	砕石事業部長 川村 正明
	他3名

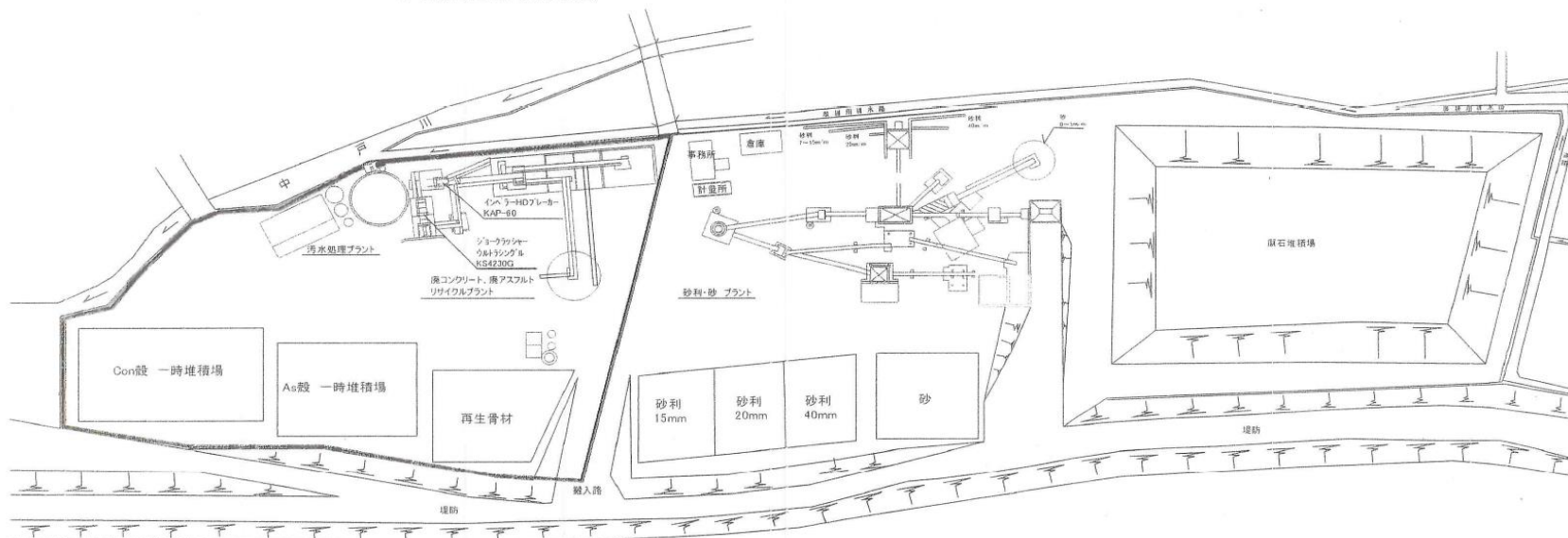
産業廃棄物処理許可内容

許可番号	02520034223号	
許可年月日	令和2年9月12日	
有効年月日	令和7年9月13日	
事業計画の概要	がれき類を破砕処理し、再生砕石として販売する。	
事業の範囲	処分業(中間処理)	
事業の区分	中間処理(破砕)	
廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたもの除く。)及び陶磁器くず 工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片その他これに類する不要物	
処理施設の種類	破砕施設	
処理する産廃の種類	ガラスくず、コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたもの除く。)及び陶磁器くず 工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片その他これに類する不要物	
処理能力	560t/日(70t/時間)	
処理方式	破砕	
廃棄物処理料金	アスファルト塊	1200円/t
	Con塊(無筋)	1700円/t
	Con塊(有筋)	2200円/t

3-1. 中戸リサイクルセンター平面図

奥儀建設株式会社 中戸リサイクルセンター、プラント

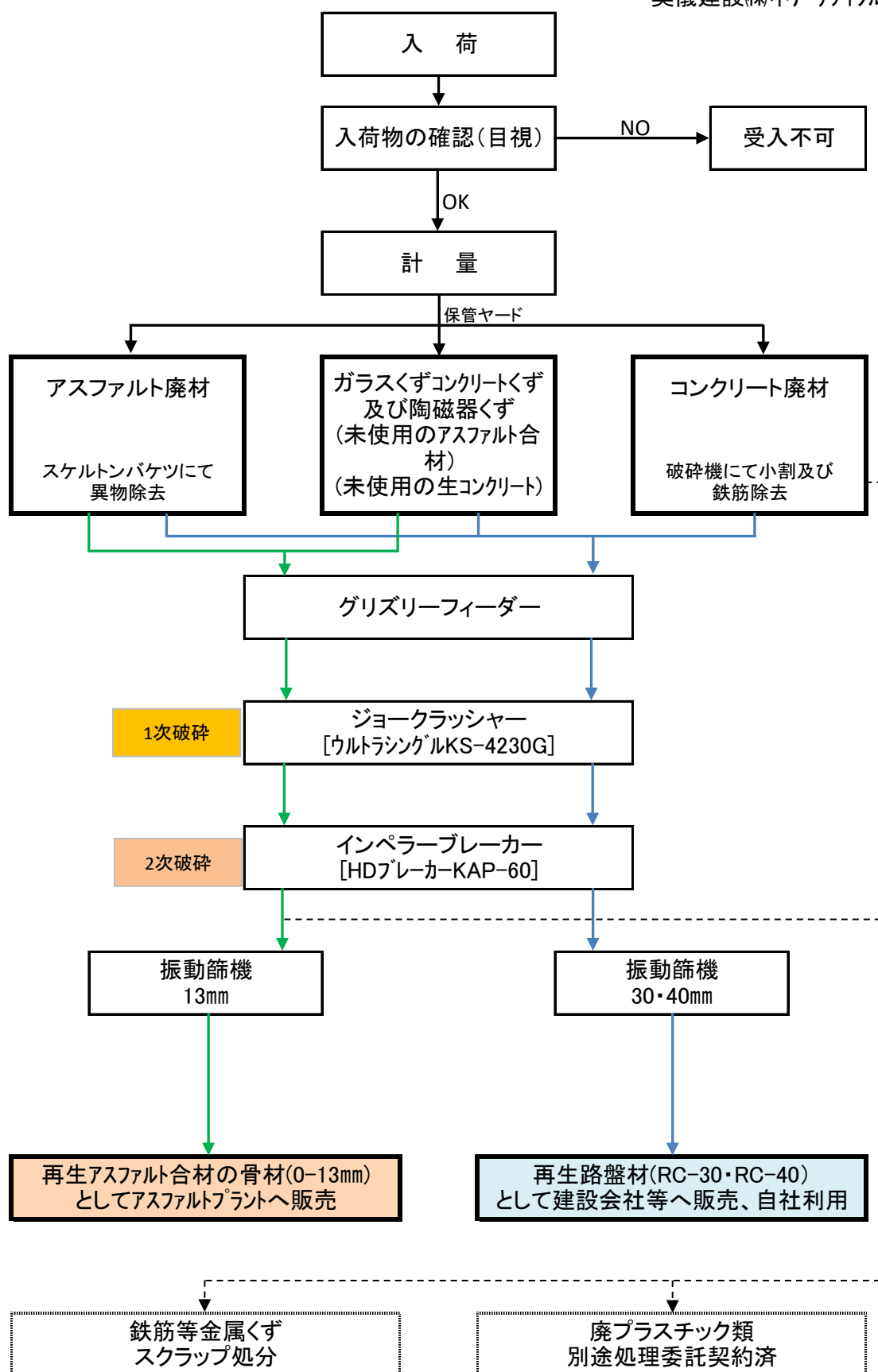
平面図及び配置図



中戸プラント			
図面名称	平面図及び配置図	縮尺	図番
作成年月日	平成 22 年 7 月 日		
	承認	設計	担当
奥儀建設株式会社			

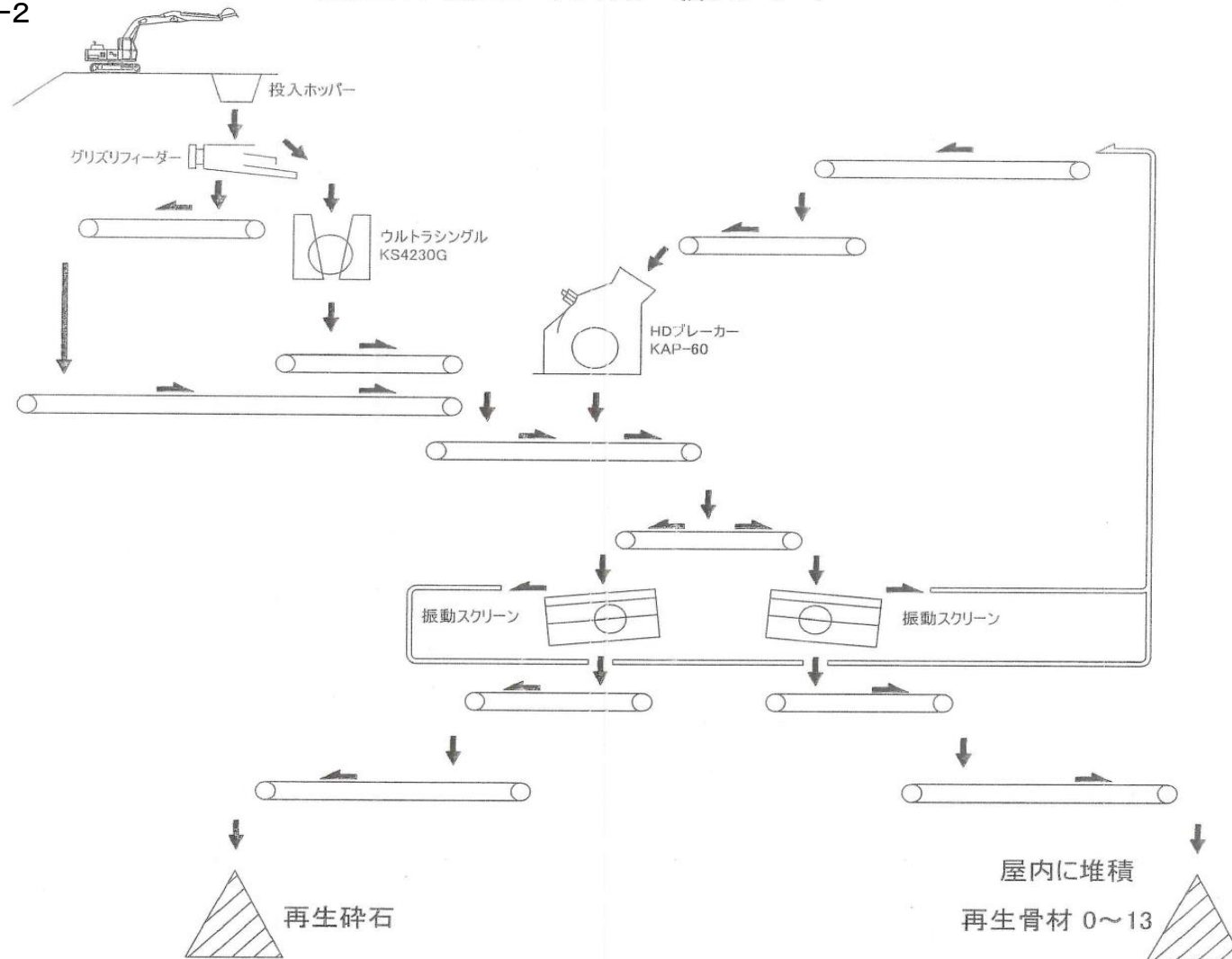
3-2 がれき類破碎処理工程フロー

奥儀建設(株)中戸リサイクルセンター



3-3. 処理フロー2

廃CON・廃AS リサイクル 新フローシート



4. 産業廃棄物処理の実績

受け入れた廃棄物量(中間処理量)

	Asガラ (t)			Conガラ (t)		
	56期数量	57期数量	58期数量	56期数量	57期数量	58期数量
8月	3,273.28	1,294.62	1,668.07	355.50	217.68	628.46
9月	2,765.04	851.24	2,570.41	2,106.50	282.14	2,139.48
10月	2,594.76	1,680.80	3,997.22	1,056.64	338.50	2,213.28
11月	1,629.14	2,067.52	2,992.91	1,099.42	1,340.56	1,416.26
12月	1,901.90	488.96	1,877.36	639.32	1,202.74	1,360.52
1月	1,326.68	1,711.86	2,122.48	1,094.92	1,129.80	862.94
2月	1,995.08	2,176.98	3,729.30	358.56	696.40	1,369.86
3月	3,102.25	2,021.50	3,718.85	561.34	737.32	1,723.84
4月	2,411.60	2,491.68	1,178.20	583.70	1,948.04	613.44
5月	3,409.74	1,599.75	6,997.05	418.58	705.66	982.82
6月	2,728.18	2,927.16	4,279.14	394.34	741.24	190.48
7月	1,699.98	2,743.69	4,881.78	270.20	384.64	1,256.64
合計	28,837.63	22,055.76	40,012.77	8,939.02	9,724.72	14,758.02

販売した再生骨材量(再資源化量)

	RC-40 (t)			RC-30 (t)		
	56期数量	57期数量	58期数量	56期数量	57期数量	58期数量
8月	43.28	54.62	23.56	2,285.86	1,950.40	2,011.16
9月	12.58	14.62	7.64	1,448.06	4,469.68	2,709.38
10月	49.42	4.08	24.18	4,827.04	2,280.42	2,342.86
11月	23.02	38.78	32.96	3,410.66	3,363.78	1,707.62
12月	69.98	7.96	216.40	7,285.02	2,288.56	4,669.08
1月	22.20	5.96	21.26	2,422.64	2,145.34	2,763.38
2月	48.04	33.78	73.38	4,788.56	1,769.64	2,852.78
3月	36.30	43.48	50.42	3,275.57	4,069.02	1,491.96
4月	1,523.66	86.24	32.88	863.70	2,161.81	1,949.48
5月	103.18	86.62	61.72	1,342.26	3,346.30	3,823.64
6月	191.52	45.32	0.00	2,222.94	4,007.42	2,598.44
7月	34.06	13.60	26.86	1,285.80	2,725.28	2,431.40
合計	2,157.24	435.06	571.26	35,458.11	34,577.65	31,351.18

	R13-0 (t)			RC-Con100 (t)		
	56期数量	57期数量	58期数量	56期数量	57期数量	58期数量
8月	2,047.90	1,036.20	406.10	0.00	0.00	0.00
9月	1,877.20	783.80	673.70	4.56	0.00	0.00
10月	892.40	1,147.00	997.00	14.64	0.00	0.00
11月	907.00	935.10	730.20	0.00	12.18	0.00
12月	1,155.00	780.00	918.40	0.00	0.00	0.00
1月	1,165.80	213.80	1,421.90	0.00	0.00	0.00
2月	1,506.90	631.00	1,633.30	3.96	0.00	0.00
3月	2,327.40	1,490.80	936.10	0.00	0.00	0.00
4月	1,112.30	1,121.00	671.90	0.00	0.00	0.00
5月	1,332.70	670.10	276.00	0.00	0.00	0.00
6月	1,397.60	785.20	1,292.00	0.00	0.00	0.00
7月	1,035.00	676.70	1,630.40	0.00	0.00	0.00
合計	16,757.20	10,270.70	11,587.00	23.16	12.18	0.00

5 環境目標とその実績(環境データー監視表)

2020年度の実績を自己チェック等により把握し、その結果を基準値として、2021年度から2023年度までの目標を下記の通り設定し、環境活動に取り組んでいます。尚、このレポートでは、2023年8月から2024年7月まで(2023年度)の運用実績について取りまとめました。

方針	取組項目	年度	2020年	2021年度		2022年度		2023年度	
		単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)
建設現場、リサイクル工場における省資源、省エネルギーの推進によりCO2の削減	電力消費量の削減 (kWh) 本社建設事業	%		99%	102.7%	99%	93.4%	99%	95.2%
		消費量	52,934	52,405	54,357	52,405	49,414	52,405	50,409
		(kg-CO ₂)	19,321	19,128	18,862	19,128	14,775	19,128	17,744
	電力消費量の削減 (kWh) 中戸リサイクル事業	%		99%	133.7%	99%	121.4%	99%	110.4%
		消費量	61,736	61,119	82,564	61,119	74,941	61,119	68,173
		(kg-CO ₂)	22,534	22,308	28,650	22,308	22,407	22,308	23,997
	ガソリン車の燃費向上 (単位: km/ℓ) 本社建設事業	%		101%	112.5%	101%	101.4%	101%	108.6%
		燃費	16.4	16.6	18.5	16.6	16.7	16.6	17.9
		(kg-CO ₂)	29,918	30,218	27,485	30,218	23,822	30,218	26,002
	軽自動車(3tダンプ)の節燃 (単位: km/ℓ) 本社建設事業	%		101%	101.9%	101%	103.4%	101%	104.8%
		燃費	6.0	6.0	6.1	6.0	6.2	6.0	6.3
		(kg-CO ₂)	99,073	98,083	117,503	98,083	99,411	98,083	75,233
	重機の節燃 (単位: t/ℓ) 中戸リサイクル事業	%		101%	104.2%	101%	89.0%	101%	130.3%
		燃費	2.1	2.1	2.2	2.1	1.9	2.1	2.7
		(kg-CO ₂)	89,483	88,588	107,423	88,588	114,531	88,588	96,523
	灯油消費量の削減 (単位: L) 本社、中戸共通	%		99%	118.1%	99%	91.8%	99%	151.9%
		消費量	1,020	1,010	1,205	1,010	936	1,010	1,549
		(kg-CO ₂)	2,542	2,516	3,003	2,516	2,333	2,516	3,860
	二酸化炭素排出量の削減	%		99%	115.2%	99%	105.5%	99%	92.6%
		(kg-CO ₂)	262,871	260,242	302,925	260,242	277,279	260,242	243,360
混合廃棄物の削減、AS塊・CON塊・副産物の適正管理・建設リサイクル率の向上	建設リサイクル率の向上 (単位: t) 本社建設事業	%		99%	99.6%	99%	99.8%	99%	99.9%
	混合廃棄物の削減 (単位: t) 中戸リサイクル事業	%		95%	—	95%	—	95%	—
		(t/年)	14.0	13.3	0.8	13.3	2.9	13.3	2.6

方針	取組項目	年度	2020年	2021年度		2022年度		2023年度	
		単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)
建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事業所での節水の推進	事業所利用水の節水 (単位：m3) 本社建設事業	%		99%	100.6%	99%	89.2%	99%	77.1%
		(m ³ /年)	157	155	158	155	140	155	121
	地下水の節水 (単位：m3) 中戸リサイクル事業	%		99%	98.0%	99%	87.6%	99%	89.4%
		(m3/年)	1,108	1,097	1,086	1,097	971	1,097	990
化学物質の適正管理	化学物質の把握	%							
	本社、中戸共通	(kg/年)							
環境負荷低減に配慮した施工を推進する	環境配慮施工の拡大 本社、中戸共通	%		排ガス対策重機を使用	排ガス対策重機を使用	排ガス対策重機を使用	排ガス対策重機を使用	排ガス対策重機を使用	排ガス対策重機を使用
		使用状況	○		○		○		○
グリーン購入の拡大の推進	グリーン商品の積極的購入 本社、中戸共通	%			100.5%		100.5%		93.6%
		(以上/年)	72	70	72.1	70	72.1	70	67.2
地域の環境保全活動への積極的な参加	地域の美化活動に参加する。 本社、中戸共通	件数		12	100%	12	100%	12	100%
		(以上/年)	12	12	13	12	13	12	13

目標の説明や補足事項

- 1 購入電力の排出係数は、0.403 kg-CO₂/kWh (ミツウロコ令和3年度) とする
- 2 廃棄物排出量は、建設現場からの廃棄物に対しての総排出量で管理する
- 3 水使用量については、事務所、作業所における水使用量の削減について実施する
- 4 グリーン購入は、当面事務用品について取組む
- 5 上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上ために3S活動（整理、整頓、清掃）に取り組む

2024年度 環境目標

2021年～2023年度の実績を自己チェック等により把握し、3ヶ年の平均値を基準値として、2024年度から2026年度までの目標を下記の通り設定し、環境活動に取り組みます。

方針	取組項目	年度	過去3年平均	2024年度		2025年度		2026年度	
		単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)
建設現場、リサイクル工場における省資源、省エネルギーの推進によりCO2の削減	電力消費量の削減 (kWh) 本社建設事業	%		99%		99%		99%	
		消費量	51,393	50,879		50,879		50,879	
		(kg-CO ₂)	17,127	16,956		16,956		16,956	
	電力消費量の削減 (kWh) 中戸リサイクル事業	%		99%		99%		99%	
		消費量	75,226	74,474		74,474		74,474	
		(kg-CO ₂)	25,018	24,768		24,768		24,768	
	ガソリン車の燃費向上 (単位: km/ℓ) 本社建設事業	%		101%		101%		101%	
		燃費	17.7	17.9		17.9		17.9	
		(kg-CO ₂)	25,770	25,512		25,512		25,512	
	軽油車両 (3tダンプ) の節燃 (単位: km/ℓ) 本社建設事業	%		101%		101%		101%	
		燃費	6.2	6.2		6.2		6.2	
		(kg-CO ₂)	97,382	96,409		96,409		96,409	
	重機の節燃 (単位: t/ℓ) 中戸リサイクル事業	%		101%		101%		101%	
		燃費	2.3	2.3		2.3		2.3	
		(kg-CO ₂)	106,159	105,098		105,098		105,098	
	灯油消費量の削減 (単位: L) 本社、中戸共通	%		99%		99%		99%	
		消費量	1,230	1,218		1,218		1,218	
		(kg-CO ₂)	3,065	3,035		3,035		3,035	
	二酸化炭素排出量の削減	%		99%		99%		99%	
		(kg-CO ₂)	274,521	271,776		271,776		271,776	
混合廃棄物の削減、AS塊・CON塊・副産物の適正管理・建設リサイクル率の向上	建設リサイクル率の向上 (単位: t) 本社建設事業	%		99%		99%		99%	
	混合廃棄物の削減 (単位: t) 中戸リサイクル事業	%		95%		95%		95%	
		(t/年)	2.1	2.0		2.0		2.0	

方針	取組項目	年度	過去3年平均	2024年度		2025年度		2026年度	
		単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)
建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事業所での節水の推進	事業所利用水の節水 (単位：m ³) 本社建設事業	%		99%		99%		99%	
		(m ³ /年)	140	138		138		138	
	地下水の節水 (単位：m ³) 中戸リサイクル事業	%		99%		99%		99%	
		(m ³ /年)	1,016	1,006		1,006		1,006	
化学物質の適正管理	化学物質の把握 本社、中戸共通	%							
		(kg/年)							
環境負荷低減に配慮した施工を推進する	環境配慮施工の拡大 本社、中戸共通	%							
		使用状況							
地域の環境保全活動への積極的な参加	地域の美化活動に参加する。 本社、中戸共通	件数		12		12		12	
		(以上/年)	12						

目標の説明や補足事項

- 1 購入電力の排出係数は、前年度の係数を採用する。
- 2 廃棄物排出量は、建設現場からの廃棄物に対しての総排出量で管理する
- 3 水使用量については、事務所、作業所における水使用量の削減について実施する
- 4 上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上ために2S活動（整理、整頓、清掃）に取り組む

6 環境活動計画

方針	取組項目	活動計画の内容	責任部門・担当者
建設現場、リサイクル工場における省資源、省エネルギーの推進によりCO2の削減	電力消費量の削減 (kWh) 本社建設事業	① 不用時の消灯 ② 機械設備・OA機器などのスイッチオフ ③ エアコンの温度管理(夏季28℃±1℃) (冬季22度±1℃)	総務部
	電力消費量の削減 (kWh) 中戸リサイクル事業	② 機械設備・OA機器などのスイッチオフ ③ エアコンの温度管理(夏季28℃±1℃) (冬季22度±1℃) ④ フラットの節電化	砕石事業部
	ガソリン車の燃費向上 (単位: km/ℓ) 本社建設事業	① 不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認 ② 暖機運転・アイドリングストップ ③ エコドライブの推進	工事部
	軽油車両(3tタンク)の節燃 (単位: km/ℓ) 本社建設事業	① 不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認 ② 暖機運転・アイドリングストップ ③ エコドライブの推進	営業部
	重機の節燃 (単位: t/ℓ) 中戸リサイクル事業	① アイドリングストップ ② 燃費の監視 ③ ハイブリッドBHを活用 製品扱い量/使用燃料で1Lあたりの燃費	砕石事業部
	灯油消費量の削減 (単位: L) 本社、中戸共通	① ストープの温度管理(冬季22℃±1℃)	総務部・工事部 砕石事業部
混合廃棄物の削減、AS塊・CON塊・副産物の適正管理・建設リサイクル率の向上	建設リサイクル率の向上 (単位: t) 本社建設事業	廃棄物 ① 社内書類は使用済みコピー用紙を再利用する。 ② 工事のガラは中戸プラントにて処分 ③ マニフェストによる管理。最終処分の確認 ④ 廃棄物を分別し、混合廃棄物を削減	総務部工事部
	混合廃棄物の削減 (単位: t) 中戸リサイクル事業	廃棄物を分別し、混合廃棄物を削減	砕石事業部
建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事業所での節水の推進	事業所利用水の節水 (単位: m3) 本社建設事業	① 洗車の水使用量を減らす。 ② 水道の節水製品の購入検討	総務部
	地下水の節水 (単位: m3) 中戸リサイクル事業	地下水メーターを確認し、節水に努める	
化学物質の適正管理	化学物質の把握 本社、中戸共通	化学物質は出来る限り使用しないよう心がけ、使用の場合適正管理に努める	本社砕石事業部
環境負荷低減に配慮した施工を推進する	環境配慮施工の拡大 本社、中戸共通	① 環境配慮施工を増やす	工事部
グリーン購入の拡大の推進	グリーン商品の積極的購入 本社、中戸共通	① グリーン購入一覧表の中から購入	総務部
地域の環境保全活動への積極的な参加	地域の美化活動に参加する。 本社、中戸共	① 美知メセナ活動に参加する。	総務部

取組の紹介

- ・エコドライブの推進・・・エコドライブ10のすすめ
- ・紙の省資源・・・ミスプリント、ミスコピーの防止、社内様式の電子化
- ・廃棄物の分別・・・混合廃棄物としない取組み
- ・環境に配慮した製品・・・再生材を積極利用、グリーン購入を積極購入
- ・環境保全活動の参加・・・美知メセナ活動に参加

7 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

方針	取組項目	年度	2023年度		取組の評価	担当責任者
			(目標)	(実績)		
建設現場、リサイクル工場における省資源、省エネルギーの推進によりCO2の削減	電力消費量の削減 (kWh) 本社建設事業	%	99%	95.2%	目標達成: ○、デマンド監視システムの警告基準を、夏場目標電力23kw、最大電力を25kwに冬場目標電力22kw、最大電力24kwに設定。節電に努めた。11月より電力会社変更。	総務部
	消費量		52,405	50,409		
	(kg-CO ₂)		19,128	17,744		
	電力消費量の削減 (kWh) 中戸リサイクル事業	%	99%	110.4%	目標達成: ×、デマンド監視により、プラント稼働時の消費電力を把握。しかしながらデマンド150超えが続いた為、クラッシャー固定歯を新品交換したが目標数値が小さすぎたので未達成。11月より電力会社変更	砕石事業部
	消費量		61,119	68,173		
	(kg-CO ₂)		22,308	23,997		
	ガソリン車の燃費向上 (単位: km/ℓ) 本社建設事業	%	101%	108.6%	目標達成: ○、アイドリングストップなどエコドライブを心掛けた。毎月1日に全車両点検により車両の不具合オイル漏れなどを確認した。比較的長距離を走る営業車は全てハイブリッド車に変更。ライトバンも2台ハイブリッド車に変更。燃費向上に大きく努められた。	工事部 営業部
	消費量		16.6	17.9		
	(kg-CO ₂)		30,218	26,002		
	軽油車両 (3 tダンプ) の節燃 (単位: km/ℓ) 本社建設事業	%	101%	104.8%		
	燃費		6.0	6.3	目標達成: ○、製品扱い量を重機燃料使用量で割ることにより、燃費として数値化した。アイドリングストップを心掛けバックホウのアクセルは60～70%で作業した。結果として処理量増加もあり、30.3%の改善となった。	砕石事業部
	(kg-CO ₂)		98,083	75,233		
	重機の節燃 (単位: t/ℓ) 中戸リサイクル事業	%	101.0%	130.3%		
	燃費		2.1	2.7	目標達成: ×、暖房に関して、本社エオンの方が電気代がかかり効率が悪い。灯油ストーブを使用した。また、厳冬による使用量及び購入タイミングで多くなり、大幅に増加した。次年度は節約に努める。	総務部 工事部 砕石事業部
	(kg-CO ₂)		2,516	3,860		
	灯油消費量の削減 (単位: L) 本社、中戸共通	%	99%	151.9%		
混合廃棄物の削減、AS塊・CON塊・副産物の適正管理・建設リサイクル率の向上	燃費		1,010	1,549	目標達成: ○、年間通してCO2の削減ができた。	全体
	(kg-CO ₂)		2,516	3,860		
	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO ₂)	%	99%	92.6%		
建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事業所での節水の推進	建設リサイクル率の向上 (単位: t) 本社建設事業	%	99%	99.9%	目標達成: ○、自社工事のガラは中戸プラントに処理。本社分別ヤード設置。混合廃棄物を分別し、最終処分量を削減できた。結果99.9%となった。	総務部 工事部
	混合廃棄物の削減 (単位: t) 中戸リサイクル事業	%	95%	—		
	(t/年)		13.3	2.6		
化学物質の適正管理	事業所利用水の節水 (単位: m ³) 本社建設事業	%	99%	77.1%	目標達成: ○、節水に努めた	総務部
	(m ³ /年)		155	121.0		
	地下水の節水 (単位: m ³) 中戸リサイクル事業	%	99%	89.4%		
環境負荷低減に配慮した施工を推進する	(m ³ /年)		1,097	990		
	化学物質の把握 本社、中戸共通	%		0%	年間を通じ、化学物質の使用はなかった	本社 砕石事業部
	(kg/年)		0.00	0		
グリーン購入の拡大の推進	環境配慮施工の拡大 本社、中戸共通	%	排ガス対策重機を使用	排ガス対策重機を使用	作業所で使用する建設機械は低騒音、排出ガス対策型を使用	工事部
	使用状況			○		
地域の環境保全活動への積極的な参加	グリーン商品の積極的購入 本社、中戸共通	%		93.6%	目標達成: ×、事務用品において積極的にグリーン商品を購入したが目標未達成	総務部
	(以上/年)		70	67		
	地域の美化活動に参加する。 本社、中戸共通	件数	12	100%	目標達成: ○、年間12回と協会等の地域貢献に参加した。	総務部
	(件/年)		12	13		

次年度の主な取組内容

引き続き本社電力の節電活動
リサイクル工場の燃料消費について製品荷扱い量単位で数値化とその削減
リサイクル工場の電力の計画的な使用
エコドライブを心掛ける

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反、訴訟はありません。又、過去3年間に関係当局からの違反等の指摘はありません。

適用される法規制等と遵守状況

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	産業廃棄物の管理、排出	○
資源有効利用促進法	土砂、コンクリート塊、アスコン塊のリサイクル促進	○
建設リサイクル法	建設副産物の管理、排出	○
再生資源利用省令 指定副産物利用促進省令	再生資源利用計画書・実施書、再生資源利用促進計画書・実施書の作成	○
石綿障害予防規則	労働基準局への届出、作業方法、順序の徹底	○
騒音規制法	対象特定施設の届出、規制値の遵守	○
振動規制法	対象特定建設作業の届出、規制値の遵守	○
水質汚濁防止法	対象特定建設作業の届出	○
大気汚染防止法	特定施設の届出	○
消防法	対象危険物保管の届出	○
建築基準法	ケルピリホスの建材の使用禁止、ホルムアルデヒドに関する規制の順守	○
建設工事公衆災害防止要綱	周辺居住民への周知	○
排ガス対策型建設機械の普及に関する規程	対策型ステッカーの確認	○
低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程	指定ステッカーの確認	○
高圧ガス保安法	転倒防止措置	○
フロン排出抑制法	エアコン室外機点検、記録	○
注：適用される法規制等と遵守状況は、環境関連法規等の遵守状況のチェック結果に基づき記載します。		

代表者による全体の評価と見直し・指示の結果

2023年度は公共工事元請が目標以上に受注できたので、売上向上にて利益にも繋がった。よって2020年度との比較では判断しづらい点もあるが、中長期目標の最終年度において、CO2の削減は達成することができた。売上が多いと当然光熱費の利用も多くなるが、環境に対する社員の意識がこのエコアクションを通じて高まっているものと考えられる。ただ碎石事業部においては売上率は非常に高かったものの目標はこの3年間達成できていない。この要因は目標設定が厳しかったので来期からは新たな中長期計画を立てる。

〔変更の必要性〕

- ・環境経営方針
- ・環境経営目標・計画
- ・実施体制

- 変更なし
- 変更なし
- 変更なし

- 変更あり
- 変更あり(中長期計画の作成)
- 変更あり

10 社会貢献事例

滋賀県の美知メセナに参加し担当区域道路(307号線沿い)の美化活動(早朝1時間10名以上)を毎月始業前に取り組んでいます。また、建設業協会の催事への参加や、地元小学校のグランド整備・幼稚園での剪定等行っています。

